

屋根のさび取り作業に励む児童ら



# 「白い屋根プロジェクト」始動

川上塗装工業(川上秀郎社長、盛岡市三ツ割)は今年から、子どもが利用する施設などを対象に、屋根の断熱塗装工事を無償で行うボランティア「WHITE ROOF PROJECT」(白い屋根プロジェクト)を開始させた。子どもが快適に過ごせる環境づくりに加え、省エネ化で資源を守り、持続可能な社会を作っていくといった思いで、川上社長が企画。初回となる工事は、緑が丘学童保育クラブのプレハブ棟で実施。5日は塗装前の準備として、社員、ボランティアら約22人が、屋根のさび取り作業に励んだ。

## 川上塗装工業

塗料は、同社が仕入れている「ガイナ塗料」を使用する。宇宙産業でも利用され、一般的な塗料より遮熱・断熱性が高い。屋根の表面温度が約10度下がった例もあるという。室内温度の変化を抑えることで冷暖房の使用回数が減り、省エネ化が期待され、子どもたちにとっては読書や勉強などに利用する室内が過ごしやすくなる。

SDGs(国連が採択した持続可能な開発目標)の「質の高い教育をみんなに」「気候変動に具体的な対策を」などの目標達成への貢献も、活動のテーマに据えている。

川上社長は「塗装業

## 省エネへ無償で断熱工事 学童クラブの施設など対象

として、多くの人を幸せにすることができな  
いと考えていた。環境  
に良い塗装で、資源や  
環境を持続させたい。  
良い環境で効率よく勉  
強や遊びができれば、  
子どもたちは将来、よ  
り良い人材に育って  
くれる。地域レベルの  
取り組みだが、これが  
国、世界へ広がって  
くことを期待して、使  
命感を持ち取り組み  
たい」と意気込んだ。

5日は取り組みに賛  
同する有志や、地域の  
親子連れがボランティア  
で作業。子どもたち  
も屋根に上り、紙やす  
りでトタンのさびを削  
り取った。雨模様だっ  
たが、和気あいあいと  
取り組み、約150平

方財の屋根をきれい  
に磨いた。  
妹が同クラブに通う  
下平優月さん(緑が丘  
小4年)は「妹の学童  
クラブをきれいにし  
てあげた。放課後に涼  
しく宿題できたら、皆  
と楽しいと思う。皆と  
一緒に取り組んでい  
たい」と話して  
いた。

無償塗装の施工対象  
は、盛岡市近郊の学童  
保育クラブや児童セン  
ター、介護施設など。

「スマイル1000」  
の利用者が計1000  
人になるまで、継続的  
な実施を目標にして  
いる。塗装の依頼や問  
合わせなどは電話01  
20-68-7755  
へ。